



政治や風俗を毒舌と笑いで吹き飛ばす風刺漫画雑誌

電子書籍



復刻版



1907年9月1日創刊号～1909年1月25日号までの18冊を全て復刻



発行元は東京滑稽社。「趣味と実益に富める無声の爆裂弾。読んで面白きこと投盤に玉を転ずるが如し」を謳い、政治や風俗を題材にした毒舌と笑いに満ちた風刺挿画(漫画)を多数掲載。

当時の社会を風刺するメディアとして大衆の心を掴み、創刊から半年で発行部数7万部を達成。(反権力を貫くジャーナリスト宮武外骨の『滑稽新聞』の最盛期と並ぶ部数)独特の笑いに富んだ漫画や言葉遊びなど趣向を凝らした誌面づくりと、忌憚なき論説と過激な描写で、筆禍(罰金・発禁処分)を招く程の反官的風刺を行った

滑稽は色気計りにあらず、
色気上に面白き者を真の滑稽と云ふ



かし

合同会社 かし

107-0062
東京都港区南青山 2-2-15
winAoyamaビル UCF6F
tel:03-6403-5803
contact@kakashi-ebook.co.jp

<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

 **KinoDen**
Kinokuniya Digital Library

株式会社紀伊國屋書店 デジタル情報営業部
ict_ebook@kinokuniya.co.jp
〒153-8504 東京都目黒区下目黒 3-7-10
電話 03-6910-0518

明治時代末期に風刺漫画が流行した背景

電子書籍

文明開化と社会の急速な変容

- 政府と対峙する自由民権運動の影響で、為政者政治を冷笑的に笑い飛ばす文化の形成。
- 急速な西洋化・近代化の反作用としての物価高騰、汚職事件、富の偏在、厳しい言論統制、階級差別などへの批判や嘆きの誇張や滑稽描写。

社会情勢と国民意識の高まり

- 日清戦争・日露戦争による国民の対外意識の高まりと愛国心の醸成。
- 日本の勝利への称賛、敵国(ロシアなど)の滑稽描写による国論形成の役割。

出版技術の進化

西洋式活版印刷・グラビアなどの新しい印刷技術の広がり、新聞・雑誌メディアを急激に発達させ、多くの読者を獲得する支えになった。

社会への関心度の向上

一般庶民の社会情勢への関心の広がりから、世の中への不信不満などを扱う風刺メディアの成長を呼んだ。

職業漫画家の誕生と日本独自の漫画の確立

後の漫画文化の土台を作った北沢楽天に代表される「職業漫画家」の誕生。

● 擬人法などを用いたキャラクター、駄洒落を交えたユーモラスなイラスト、コマ割りや、吹き出しを用いた西洋式の表現と、従来の1枚絵による表現と結びつき、日本独自の漫画スタイルが確立。日常の身近な出来事から政治や戦争など国内外の時事に至るまで、漫画の対象となった。

推薦文 ● 野田 謙介

マンガ研究者、翻訳者。学習院大学人文科学研究科 特別研究員

月1回(1日、第15号より25日)発行。

八つ切りサイズ / 縦型 /

表1・表4カラー



先見の明ある結納品



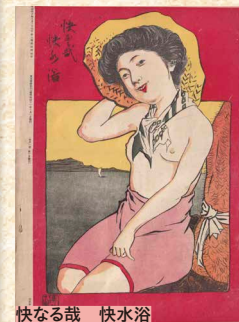
金銭に依って造られたる不思議なコントラスト
後家ばあアの役者狂い
梅千ぢぢの妄狂ひ



貞女にも帯を解かせる蜜一つ



下女の寝顔



快なる哉 快水浴



萬国平和会議での伊藤博文

● 同時アクセス数3の価格

● ①～④分売可

配信回数	巻数	掲載号	発行年月日	セット販売価格(税別)	eISBN	分売	分売価格(税別)
全1回	第1巻	第1号～第4号	1907年9月1日～1907年12月1日	eISBN 05-5 通常価格 ¥120,000 2027年5月末まで 特価 ¥100,000	06-2	①	¥30,000
	第2巻	第5号～第8号	1908年1月1日～1908年4月1日		07-9	②	¥30,000
	第3巻	第9号～第13号	1908年5月1日～1908年9月1日		08-6	③	¥30,000
	第4巻	第14号～第18号	1908年10月1日～1909年1月25日		09-3	④	¥30,000

※販売対象機関：全機関

※eISBN 共通 978-4-911690

関連書籍：2026年新刊「東日マガジン」・「漫画と読物&漫画と写真」・「サンデー毎日 戦前期」

合同会社 かかし kakashi, inc